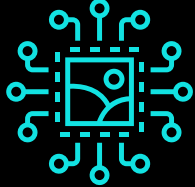


NFTによるカーボン フットプリント: 12の重要なポイント

NFTは、トークン化された物理または仮想資産です。
NFTは、透明性と説明責任を実現し、偽造、二重計算、来歴に関する問題に対処します。



NFTは、新しいビジネスモデルと新しい経済の中心的存在です。
NFTは取引する手段を提供し、社会的および地理的に多様な利害関係者を新しい経験とコミュニティに参加させます。



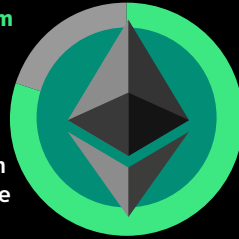
すべてのNFTが同じように炭素集約的であるわけではありません。基盤となるテクノロジー スタックとコンセンサス メカニズムによって、NFTの二酸化炭素排出量が決まります。



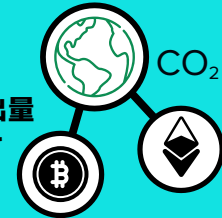
Proof of Work (PoW)コンセンサスメカニズムとその基礎となるマイニングプロセスには、集中的なエネルギー投入が必要です。



NFTの約80%はEthereum経由で取引されていますが、現在はエネルギー集約型のProof of Work (PoW)コンセンサス メカニズムを使用しています。Ethereumは2022年にProof of Stake (PoS)に移行します。



BitcoinとEthereumは、人間が生成する世界の二酸化炭素排出量の約0.36%を占めています。

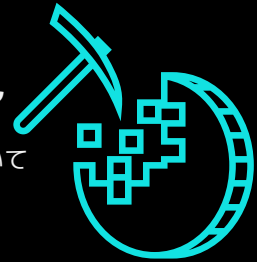


NFT エコシステムは、二酸化炭素排出量の少ないブロックチェーンオプションや、エネルギー消費が少なくスケーラブルなレイヤー2ソリューションを利用して進化しています。

慎重な政策が不可欠です。いくつかの国では、送電網への負担が大きいことを理由に仮想通貨マイニングが禁止または制限されています。



Proof of Work (PoW)マイナーは公的なロールを持っていないため、二酸化炭素排出量について責任を負わせることは困難です。



ブロックチェーンのエコシステム全体が、環境に配慮したソリューションの実現に責任を負わなければなりません。

完全にカーボンニュートラルなソリューションを実現するには、検証済みのオフセットを採用する必要があります。あなたのプロジェクトを認定環境プロジェクトとすることで、コミュニティに利益をもたらし、規模と投資を積極的に強化するサイクルを促進します。



プラットフォームがエネルギーや気候にもたらす影響を開示することにより、ユーザーは、あるブロックチェーンまたはサイドチェーンを別のものの代わりに使用することについて、十分な情報に基づいた選択を行うことができます。

